

令和3年度 第3回加西市人権教育・啓発推進懇話会 議事録

日 時	令和3年12月17日（金） 午後1時30分～2時30分
場 所	加西市役所 5階大会議室
議 題	指針見直し策定方針等について （1）指針の最終案について （2）今後のスケジュールについて （3）その他

## 1. 開 会

座長

いよいよ最後の会となった。熱心な議論をしていただき、多くの提言や指摘もあった。それに丁寧に対応していただき、素晴らしい指針ができていると思う。本日は最終案の確認と承認をいただく。よろしくをお願いします。

## 2. 協議事項

### （1）指針の最終案について

#### 【事務局より素案の変更点について説明（9ページまで）】

座長

今までのところでご意見はあるか。

（委員の発言なし）

#### 【事務局より素案の変更点について説明（16ページまで）】

座長

今までのところでご意見はあるか。

（委員の発言なし）

#### 【事務局より素案の変更点について説明（21ページまで）】

委員 A

「園、小・中・特別支援学校」という表現があるが、「園」では幼稚園なのかこども園なのか分かりにくい。初出部分だけでも正確に表現するほうがよいのではないか。

事務局

確認して表現を見直す。

**【事務局より素案の変更点について説明（最後まで）】**

座長

非常にていねいな対応をして頂いている。ご意見やご質問があればどうぞ。

（委員の発言なし）

座長

ではこの案で承認ということによろしいか。

（異議なしの声）

座長

これで委員会の案として市に報告する。指針の執行がいちばん大事なので、よろしくお願ひします。せっかくの機会なので、委員の皆さんから、ご要望等あればお聞かせいただきたい。

委員 B

指針の配布先はどうなっているか。

事務局

確定はしていないが、市職員、市内のこども園・小中学校の職員、企業・団体等を配布先として検討している。

委員 B

この会に参加させていただいて感謝している。加西市民スピリッツができればいいなと考えている。自由、平等、平和、創造力が加西市民が目指す方向としてできればよい。

委員 A

障がい者の親なき後の問題は、ずっと言われている。国は新たに施設はつくらず、定員増も認めない。その代わりグループホームや日中活動の場を増やしている。子どもが特別支援学校を出たら、日中一時支援や生活介護支援、就労継続支援 A 型・ B 型などがあり、家でめんどうを見れるということだが、両親が歳をとったときに子どもをどうするのか、新たな親なき後の問題が出ている。加西市には善防園があるが、善防園の保護者も高齢化している。以前とは別の意味で深刻化している。

座長

最後に和田先生から総括を

座長代理

第1回目の懇話会がたいへん印象的だった。一人ひとりそれぞれの立場からご意見をいただき、それをシェアして合意形成し、最終的に法律の形になるのが大事。指摘された課題に対し、どのような施策で取り組むかが非常に重要となってくる。人権意識を持つなどと言葉にはあるが、最終的に具体的な法律や施策の形に実現することが大事なので、この場で出た委員の意見を、施策として取り組んでいただきたい。そして今後も話し合う場があればよい。

市の人権課題と施策のリンクが薄いというご指摘があったが、その根本的な原因は市民意識調査をしていないことだと思う。市民意識調査をせず、全国的な流れを説明したうえで施策につなげているので、すっきりとしない。予算の都合もあるだろうが、次回策定時には、意識調査をするほうがよい。

パートナーシップ制度については、ふるさと創造課で取り組んでいるとのことで、男女共同参画計画策定の委員会では時期尚早との議論になっているらしい。価値判断が異なる件については、いろんな意見を出して、声をあげるということが重要となる。いろいろな立場の方が声をあげ、施策として還元されることが、人権に基づいたまちづくりにつながる。これを機会にこのような会議が開かれ、みなさんが仲よく議論する場があることを希望する。

ありがとうございました。

## (2) 今後のスケジュールについて

再度、誤字脱字がないかなど確認をし、年明けからパブリック・コメントを行う。パブリック・コメントでご意見が出た場合は、その内容を反映し、さらに修正を加えた上で指針の完成とする。本懇話会は本日が最終と想定しているが、パブリック・コメントで大きな見直しが必要となるご意見が出た場合は、再度お集まりいただき、検討していただく場合もある。本日はありがとうございました。

## (3) その他

部長

都合3回の開催で、さまざまなご意見をいただいた。その都度、指針がグレードアップし、完成度も高まって仕上げることができた。本当に感謝申し上げます。人権の教育と啓発という言葉自体は昔から何も変わらないが、内容は時代の変化とともにどんどん移り変わっていく。今後もそういう状況となり、いまある指針が完成形ではない。今後の見直しや対応が必要となってくると思う。今後ご相談、ご指導をお願いしたい。ありがとうございました。

## 7. 閉会